

質問に対する回答について

(工事名)仙台南部道路 長町IC～山田IC間路面排水設備更新工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>特記仕様書：P.35 4-6 機能停止対策工（仮設工）</p> <p>・「機能停止対策工（仮設工）」を計画するに当たって、参考資料として取扱いたいので過去のポンプ運転実績記録（※具体的には、2台追従運転が年間で何時間程度あるのか？又、当該時期は何月頃か？）をご教示願います。</p>	<p>公社管理時代の詳細データが無いため、運転実績記録の詳細の開示はできませんが、直近数年間の運転実績記録からは、2台同時運転となった状況は極めて低い頻度です。</p> <p>なお、既設ポンプは常時運転しているわけではなく、降雨の際に稼働をします。そのため機能停止対策工（仮設工）は、ポンプ更新時の水槽内に滞留した排水が目的です。</p>
2	<p>工事工程表（概略工程表）について</p> <p>特記仕様書：P.3 1-5 配置技術者に関する事項</p> <p>・ご提示頂いております、「工事工程表（概略工程表）」では現場工事が2月からとなっております。</p> <p>仮に機器製作に年度末まで時間を要した場合等で、当該現場期間開始が遅れることは可能でしょうか？</p> <p>（工期は契約後390日を遵守した上で）</p> <p>又、その場合「機器製作期間」に配置する専任技術者は非専任の技術者とし、「現場期間」を選任の技術者として配置してもよろしいでしょうか？</p>	<p>契約工期内にしゅん功が可能な工程となっていれば、現場着手時期が2月以降となっても構いません。</p> <p>機器製作期間中の配置技術者の考え方は特記仕様書 1-4 に記載のとおりとなります。</p>